

福島県立医科大学 学術機関リポジトリ



Title	リハビリテーション医学講座 / リハビリテーションセンター(論文・著書・発表等)
Author(s)	
Citation	福島県立医科大学業績集. 31: 333-334
Issue Date	2021-03-19
URL	http://ir.fmu.ac.jp/dspace/handle/123456789/1464
Rights	©2021 福島県立医科大学
DOI	
Text Version	publisher

This document is downloaded at: 2023-05-04T23:34:12Z

福島.

長谷川有史. 救急医療の視点から見た原子力災害と放射線リスクー私たちが学んだリスク相場観ー. 第20回日本法医学会学術北日本地方集会 法医学談話会 106 回例会; 20191108-09; 福島. 抄録集. 8.

〔その他〕

井山慶大. 突然の胸痛と呼吸困難に襲われた男子高校生. 第9回豊橋ライブデモンストレーションコース; 20190620-22; 豊橋.

長谷川有史. 霧と摩擦の中で～福島事故で医療対応にあたった医師の反省～. 放射線災害医療サマーセミナー 2019; 20190805-09; 福島, 檜葉町.

長谷川有史. 原子力発電所内の被ばく医療体制. 第7回日本放射線事故・災害医学会年次学術集会; 20190921; 仙台. 抄録集. 10.

リハビリテーション医学講座／リハビリテーションセンター

論 文

〔原 著〕

松塚 崇, 小原伸樹, 武田治美, 戸澤香織, 佐藤美恵子, 鳥羽 衛, 成田 将, 黒澤 伸, 大内一夫. 3月に総手術数が増え手術延長数も増える 当院手術部におけるオカレンスレポートの後ろ向き解析. 福島医学雑誌. 201908; 69(2):121-125.

著 書・訳 書

大内一夫. 治療法の選択. In: 須田康文 編. 外反母趾 病態を理解し, 正しい治療選択ができる. 東京: メジカルビュー社; 201911. p.241.

研究発表等

〔研究発表〕

渡辺祐樹, 二階堂琢也, 阿部純平, 小林寛崇, 鈴木秀基, 長峯沙紀子, 小野洋子, 佐藤真理, 矢吹省司, 大井直往. 腰痛を有する腰部脊柱管患者の QOL に影響を及ぼす因子の検討. 第24回ペインリハビリテーション学会学術集会; 20190921-22; 名古屋.

大内一夫, 武田治美, 鷹木真由美, 戸澤香織, 鳥羽 衛, 成田 将, 長谷川結花, 小司和里, 菅野千代子,

松塚 崇. 薬品有効期限確認についての職員の意識調査. 第 14 回医療の質・安全学会学術集会; 20191129; 京都.

〔シンポジウム〕

大内一夫, 川原田圭, 紺野慎一. 拘縮のある重度扁平足に対する治療戦略. 第 44 回日本足の外科学会学術集会; 20190927; 札幌. 日本足の外科学会雑誌. 40(2):S154.

人間科学講座 生命倫理学分野

論 文

〔原 著〕

末永恵子. 731 部隊を訪問した医学研究者. 15 年戦争と日本の医学医療研究会会誌. 201902; 19(1):10-19.

〔その他〕

末永恵子. 福島県立医科大学略史. 光が丘 : 福島県立医科大学医学部同窓会報. 201902; 48:16-19.

藤野美都子. 人権保障から考える原発政策. 中央大学 人権問題講演会講演集. 201903; 2019 年度版:21-37.

藤野美都子. 福島県立医科大学における被災地学習会の取り組み その意義と課題について. 福島医学雑誌. 201904; 69(1):67-76.

著 書・訳 書

藤野美都子. パリテ再考—多様性からの問いかけ. In: 藤野美都子, 佐藤信行 編著. 憲法理論の再構築. 東京: 敬文堂; 201901. p.29-48.

藤野美都子. 福島の事故から考える原子力発電. In: 杉原泰雄, 吉田善明, 笹川紀勝 編著. 日本国憲法の力. 東京: 三省堂; 201906. p.140-147.

末永恵子. In: 福島県立医科大学企画広報連絡会議 編. 福島県立医科大学の歴史 増補改訂版. 福島: 福島県立医科大学; 201901. p.1-41.

研究発表等

〔研究発表〕

末永恵子. 医学研究と人体資源の収集—731 部隊にいたる道. 東北史学会大会; 20191006; 仙台.